

# 地震・津波の防災情報について

－11月5日津波防災の日に宮古島地方の各地で避難訓練実施－

11月5日の津波防災の日には、宮古島地方で約90団体が避難訓練を実施しました。日頃から素早く確実に避難できるよう繰り返し避難訓練を行なうことが大切です。

気象庁では、日本及びその周辺で地震が発生すると緊急地震速報や地震情報、津波警報・注意報等を発表しています。これらの情報について今一度確認し、改めてその活用方法を考えてみましょう。

## 緊急地震速報

地震の発生直後、強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早くお知らせします。この発表から強い揺れが襲ってくるまでは僅か数秒から数十秒しかありません。緊急地震速報が発表されたら、あわてず身を守る行動をとりましょう。



緊急地震速報のテレビ表示例

## 地震情報

地震情報には、以下の種類があります。

震度速報	震度3以上を観測した場合、その地域名と地震の揺れの発現時刻を速報します。
震源に関する情報	地震の震源やマグニチュードを発表し、津波の恐れがない場合にはその旨を速報します。
震源・震度に関する情報	地震の震源やマグニチュード、震度3以上を観測した地域名と市町村名を発表します。
各地の震度に関する情報	地震の震源やマグニチュード、震度1以上を観測した各観測点の震度を発表します。

テレビやラジオなどで報道されるほか、防災関係機関の初動対応の基準として役立てられます。

## 津波警報・注意報

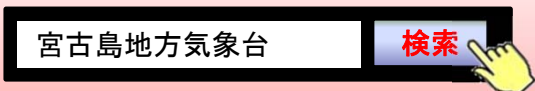
警報・注意報時の予想される津波の高さ

	予想される津波の高さ		
	高さの区分	数値での発表	巨大地震の場合の表現
大津波警報	10m～	10m超	巨大
	5m～10m	10m	
	3m～5m	5m	
津波警報	1m～3m	3m	高い
津波注意報	20cm～1m	1m	(標記しない)

津波による災害の発生が予想される場合、地震発生から3分を目標に左図の階級別に発表します。同時に「津波の到達予想時刻」や「予想される津波の高さ」など、津波に関する詳細な情報も発表します。

マグニチュード8を超える巨大地震の場合は正しい地震の規模をすぐには把握できないため、最大級の津波を想定して発表します。「巨大」「高い」という言葉を用いて、非常事態であることをお伝えします。

津波警報・注意報、なかでも大津波警報が発表されたら、ただちにより高い場所へと率先して避難して下さい。



宮古島地方気象台ホームページ  
<http://www.jma-net.go.jp/miyako/>

お問い合わせ先：宮古島地方気象台 TEL:0980-72-3054(平日のみ/8:30～17:15)